

発明標準解一覧

A. 不完全な「物質―場」に関して	
A1	物質または場を追加する.
B. 測定・検出問題に対して	
B1	検出や測定が不必要になるようにする.
B2	コピーや画像について検出・測定を行う.
B3	変化を継続的に測定する.
B4	検出がより容易なパラメータを提供する.
B5	容易に検出できる内部または外部添加物を導入する.
B6	容易に検出できる添加物あるいはオブジェクトを外部環境に導入する.
B7	すでに環境に存在するものを変更して添加物とする.
B8	物理・化学・生物学的効果を利用する.
B9	共振周波数の変化を利用する.
B10	システムに何らかのものを付加して、共振周波数を変化させる.
B11	強磁性の物質を導入する.
B12	強磁性体に関連した物理的効果を利用する.
C. 有害な効果に対して	
Ca	既存の物質を変更する
Ca1	既存の物質を変更したものを導入して、有害物質を除去する.
Ca2	物質または外部環境を分解する.
Ca3	下位レベルの複数要素を組み合わせる.
Ca4	物質の相転移を利用する.
Cb	場を変更する
Cb1	より制御しやすい場で置き換える.
Cb2	非均一なあるいは秩序ある場へと変換する.
Cb3	場を時間変化させる.
Cb4	固有振動数に、場の周波数を一致させる.
Cb5	複数の場の周波数を一致させる.
Cb6	場をオンまたはオフするような物理的効果を用いる.
Cc	新しい物質を導入する
Cc1	第三の物質を導入して、有害な効果を除去する.
Cc2	新しい物質を導入して、一方に有害な効果を引きつける.
Cc3	環境から得た外部付加物を、どちらかの物質に組み込む.
Cc4	特殊な性質を持つ新しい物質を導入する.
Cc5	空孔を導入する.
Cc6	非常に活性な物質を少量使う.
Cc7	新しい物質を、真に必要な部分に集中させる.
Cc8	泡や膨張する構造を利用する.
Cc9	後で分解できる物質を導入する.
Cc10	外部環境を分解して、必要な物質を作る.
Cc11	機能を果たした後で消滅するような物質を導入する.
Cd	新しい場を導入する
Cd1	環境中にすでに存在する場を活用する.
Cd2	新しい場を導入する.
Cd3	有害な効果を中和するために、新しい場を導入する.
Cd4	既にある物質が媒体あるいはソースとして働くような、場を導入する.
Cd5	もっと制御しやすい場に置き換える.
Ce	新しい物質と場を導入する
Ce1	第二のもっと制御しやすい物質―場を導入する.
Ce2	新しい物質を添加し、それに作用する新しい場を導入する.
Ce3	特殊な性質をもつ物質を活用するために対応する場を導入する.
Cf	下位システムへ移行する
Cf1	マイクロレベルへ移行する.
Cf2	マクロレベルでの要素を分解する.
Cf3	マイクロレベルよりさらに小さい粒子を組み合わせる.
Cg	上位システムへ移行する
Cg1	二重システムあるいは多重システムを形成する.
Cg2	システムの構成要素間の連結の数あるいは質を向上させる.
Cg3	システムの構成要素間の差異を増大させる.
Cg4	より高いレベルで、複数システムを統合する.

	Cg5	両立しない諸性質や、「逆」の諸性質を分配する。
	Cg6	一つの作用の休止期間中に他方の作用を実行する。
D. 不十分または過剰な関係に対して		
Da	既存の物質を変更する	
	Da1	物質の一つに添加物を導入する。
	Da2	最小の代わりに最大の作用を適用し、余剰の作用を除去する。
	Da3	分割の程度を増大させる。
	Da4	中実個体から、中空構造、複数の空洞、多孔質構造へと移行させる
	Da5	システムをより柔軟で適応可能なものとする。
	Da6	物質の「変換可能な」性質を利用する。
	Da7	非均一あるいは秩序のある構造の物質へ移行する。
	Da8	物質のコピーに作用を適用する。
	Da9	物質の一方を変更して、空孔を含むようにする。
	Da10	物質の一つあるいは外部環境を分解する。
	Da11	下位レベルの構造の要素を組み合わせる／結合する。
	(相変化)	
	Da12	物質の相変化を利用する。
	Da13	相変化が起こるような物質を用いる。
	Da14	相変化の間に起こる物理的現象を利用する。
	Da15	二相共存状態で置き換える。
	Da16	異なる相の間に物理的あるいは化学的相互作用を導入する。
	Da17	可逆相転移(あるいは可逆性のあるヒステシス)を利用する。
	Da18	物質を臨界近くに置き、入力をトリガとして変換する。
Db	場を変更する	
	Db1	実施可能な作用を適用して、余剰を除去する。
	Db2	付加した物質に作用するように、場の向きを変える。
	Db3	もっと制御可能な場にする。
	Db4	非均一あるいは秩序のある場へと変換する。
	Db5	場を時間変化させる。
	Db6	場の周波数を、物質の固有周波数に一致させる。
	Db7	複数の場の周波数を一致させる。
Dc	新しい物質を導入する。	
	Dc1	どちらかの物質に内部付加物を組み込む。
	Dc2	どちらかの物質に外部付加物を組み込む。
	Dc3	環境から得た外部付加物を、どちらかの物質に組み込む。
	Dc4	外部環境を代替／変更／分離した外部付加物を、どちらかの物質に組み込む。
	Dc5	特殊な性質を持つ新しい物質を導入する。
	Dc6	新しい物質に作用するように場の向きをか
	Dc7	物質を導入して過大な場からシステムを保護する。
	Dc8	物質を導入して、場との相互作用で局所的効果を得る。
	Dc9	空孔を導入する。
	Dc10	非常に活性な物質を少量使う。
	Dc11	新しい物質を、真に必要な部分に集中させる。
	Dc12	泡や膨張する構造を利用する。
	Dc13	後で分解できる物質を導入する。
	Dc14	外部環境を分解して、導入する物質を作る。
	Dc15	機能を果たした後で消滅するような物質を導入する。
Dd	新しい場を導入する	
	Dd1	環境中に既に存在する場を活用する。
	Dd2	新しい場を導入する。
	Dd3	既にある物質が媒体あるいはソースとして働くような、場を導入する。
	Dd4	もっと制御しやすい場に置き換える。
De	新しい物質と場を導入する	
	De1	物質の一つを、独立に制御可能な物質—場に変換する。
	De2	第二のもっと制御しやすい物質—場を導入する。
	De3	特別な性質をもつ物質を利用するように、対応する場を導入する。
	(強磁性)	
	De4	強磁性物質と磁場を導入する。
	De5	強磁性粒子を利用する。
	De6	磁性の添加物を利用する。
	De7	磁性流体を利用する。

	De8	強磁性物質を, 分割構造あるいは多孔質構造と組み合わせる.
	De9	外部環境に磁性要素を導入する.
	De10	磁性物質に連携した物理的効果を利用する.
	De11	非均一なあるいは秩序のある磁場に移行する.
	De12	時間的に変動する磁場を用いる.
Df	下位システムへ移行する	
	Df1	マクロレベルからマイクロレベルへ移行する.
	Df2	マクロレベルでの要素を分解して, マイクロレベルの粒子を得る.
	Df3	マイクロレベルよりさらに下の粒子を組み合わせる.
Dg	上位システムへ移行する	
	Dg1	二重システムあるいは多重システムを形成する.
	Dg2	システム構成要素間の連結の数あるいは質を向上させる.
	Dg3	システムの構成要素間の差異を増大させる.
	Dg4	複数システムを統合し, より高い階層レベルで他のシステムと組み合わせる.
	Dg5	両立しない諸性質や, 「逆」の諸性質を分配する.
	Dg6	一つの作用の休止期間中に他方の作用を実行する.